

支える人の学びの場

医療専門職のための  
こころ塾 2014

京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室

参加資格 ◇作業療法士、理学療法士、臨床心理士、言語聴覚士の実務経験が3年以上の方  
◇4日間全日参加できる方

主催：京都大学こころの未来研究センター

共催：京都大学医学研究科 脳機能リハビリテーション学分野 発達障害系研究室

第 1 回 2014年 11月 9日(日)

- 『1歳までの認知発達の神経基盤』乾敏郎(京都大学大学院情報学研究科)
- 『心の発達の定型・非定型を考える』明和政子(京都大学大学院情報学研究科)
- 事例報告 石原詩子(京丹波町子育て支援課)

第 2 回 2014年 11月 16日(日)

- 『高次認知機能と身体性』乾敏郎
- 『認知科学からみた発達障害』渡邊克巳(東京大学先端化学技術研究センター)
- 事例報告 嶋谷和之(大阪市更生療育センター)

第 3 回 2014年 11月 22日(土)

- 『言語・非言語コミュニケーションの神経機構』乾敏郎
- 『注意と学習による自動化』熊田孝恒(京都大学大学院情報学研究科)
- 事例報告 松島佳苗(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

第 4 回 2014年 11月 23日(日)

- 『他者を知り、共鳴する脳と発達障害』乾敏郎
- 『発達障害と「三つの誕生」』田中康裕(京都大学大学院教育学研究科)
- 事例報告 小松則登(愛知県心身障害者コロニー中央病院)



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER • KYOTO UNIVERSITY

こころの未来研究センター

## 支える人の学びの場 医療専門職のための こころ塾 2014

現代の社会の中には、人を支えることを仕事として  
いる人たちがたくさんいます。

支える人は、子どもやお年寄り、病気の人や身体の  
不自由な人たちが幸せに暮らせる社会の、一番の担  
い手でもあります。そして、支える人たち自身も元  
気で健やかに毎日を過ごせることが、私たちのめざ  
す日本社会の姿ではないかと考えます。

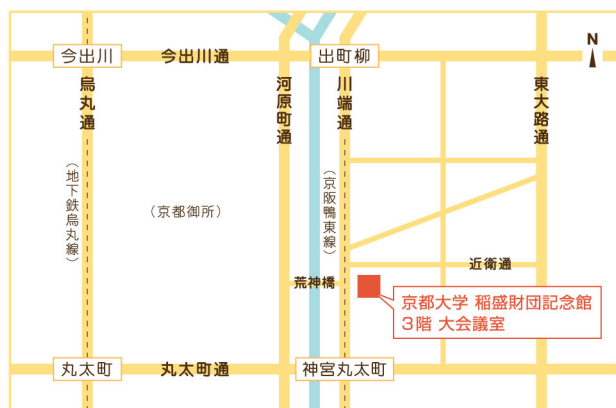
京都大学こころの未来研究センターでは、こうした  
考えのもとで、2013年に「支える人たちを支える  
学びの場」を作り、医療専門職の人たちを対象に  
4日間のこころ塾を開催しました。

2014年度も、別掲のプログラムで、「医療専門職  
のためのこころ塾2014」(4日間コース)を実施  
します。

多数の申込みをお待ちしております。

京都大学 稲盛財団記念館3階 大会議室  
(京都市左京区吉田下阿達町46 [川端近衛南東角])

<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.html>



## プログラム【医療専門職対象】

11/9(日)、11/16(日)、11/22(土)、11/23(日)  
各日とも10時から17時まで

9:30～ 受付開始

10:00～12:00 講義と質疑 講師: 乾敏郎(情報学研究科)

12:00～13:30 昼食

13:30～15:00 講義と質疑 講師: ゲスト講師

15:20～16:00 事例報告

16:00～17:00 情報交換会

## 募集要項

### ■ 定員

100名 (申込による先着順)

※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

### ■ 参加資格

◇ 作業療法士、理学療法士、臨床心理士、言語聴覚士の  
実務経験が3年以上の方

◇ 4日間全日参加できる方

### ■ 情報交換会費

1,000円 × 4日 (初日に集めます)

## 申し込み方法

[kokoro-m@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:kokoro-m@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

まで E-mail でお申し込みください。



件名に「こころ塾2014 医療専門 申込」と明記し、

①氏名(ふりがな) ②所属機関 ③職種

④経験年数 ⑤返信用メールアドレス

を記入のうえ、お送りください。

<連絡先>

京都大学こころの未来研究センター・リエゾンオフィス

TEL:075-753-9681